

エネルギーについて学べるピオトープなどがあります。

ゴミの集計やアンケート調査結果などは、掲示板でお知らせするだけでなく、ホームページにおいても写真つきで情報公開しています。これによりサラリーマンなど、ふだん忙しい人も活動の様子をリアルタイムで知ることができ

ます。誰もが環境問題に関心を持ち、取り組んでもらえるように、受け皿の広いシステムを目指した結果です。

エコ活動の波及効果

エコ・ブチには、早朝から近所の人が大勢集まっています。花や野菜に水をやり、ピオトープのメダカを眺め、何気ない会話をする。それが楽しいのだと、みな口をそろえます。笑顔が絶えない場所にふらりとやってくる人も多く、5月の来園者数は700名を超えました。それまで雑草が生い茂っていた場所は、花で埋め尽くされ、雑草はほとんど生えていません。隣接する道路も毎朝掃除を行い、美しい景観を維持しています。隣近所でのあいさつも活発になり、町に活気がでてきました。外に出て体を動かすことで体力が付き、「病院へ行く暇がない」という高齢者もいます。エコ・ブチ事業は、福祉・教育・まちづくり・経済・治安など、



全体会は毎月第一日曜日に行われる

グリーンプロジェクトホームページ
www.greenproject.net



！家畜から出る生ゴミは専用のバケツで別集せせると、土に埋める

花が咲き乱れ、暑しと安らぎを与えてくれる



環境以外にも多くの波及効果を生み出しています。

きっかけとの出会いの場

ゴミを捨てる場所がなくなるまで20年。東京の夏が43度になるまで30年。東京が海に沈むまで100年。恐ろしい未来予想の報告が次々となされています。

地球環境が悪化していることに異議を唱える人はいないでしょう。一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を与えるということにも、反対する人はいないでしょう。しかし、その意識が必ずしも行動に結びつくとは限りません。

そこが環境問題の難しさであり、意識と行動が一致しないジレンマでもあります。

自分を見つめ直す「きっかけ」さえあれば、誰もが行動できる。エコ・ブチは、その「きっかけとの出会いの場」として造成されました。



プロの園芸家による植えつけ講習会

この事業において、一番の財産は「人」です。だからここではお年寄りから子供まで誰もが必要とされています。誰かから必要とされると人は元気になり、人が元気になれば町も元気になるのです。

エコ・ブチ事業は、深刻化する環境問題やこれからのまちづくりのあり方にひとつの答えを示しています。多くの人がこの場を訪れ、体験し、ご自身の町に持ち帰っていただけることを心から願っています。

グリーンプロジェクトの活動写真

- エコ・ブチテラス開放
- Tセレクト事業
- 増田ビャクシャフ大作展
- 親子で作る太陽光発電工作事業



ピオトープではメダカが楽しそうに泳いでいる